

学校図書館だより



2017年 2月 21日
 横浜市立森の台小学校
 校長 田中 公明
 図書主任 清水あゆみ
 学校司書 近江弥穂子

No. 10

今年度も約1ヶ月で終わりとなります。1年間どれだけの本に親しんだでしょうか。2月の図書委員会の活動では、どんなシリーズが人気だったか、人気図書ランキングなどを作成し、全校の貸し出し状況の振り返りの場を作りました。その掲示を見ることで、自分の読書生活を振り返り、様々な本を読むきっかけになってくれたら嬉しいです。

さて、今年度も学校図書館は、常に季節の飾りで彩られ、華やかな空間となっていました。工夫を施した飾り作りに携わってくださった図書ボランティアさんには、感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちも、よりわくわくしながら学校図書館に足を運んだことでしょう。多くの方々のおかげで、素敵な森小の学校図書館が築かれています。残り一か月、私自身がそのことを心に留め、利用したいと思います。

がっこうとしょかん 学校図書館からのお知らせ

- 今年度の貸し出しは3月2日（木）までです。
- 本は3月8日（水）までに必ず返しましょう。
- 3月9日（木）、10日（金）は蔵書点検で学校図書館はお休みです。

さいきん、本のかえし方がとても雑です。ちがうところに入れたり、なげていれたりしないでください。

せんせい 先生のおすすめ本

塚本先生（1-3） 『ピロードのうさぎ』 マージェリー・ピアンコ原作	天野先生（1-4） 『それいけ！アンパンマン』 やなせたかし 作	岡崎先生（1-5） 『ざんねんないきもの事典』 今泉忠明 監修	百崎先生（8組） 『あらしのよるに』 きむらゆういち作
	学校図書館に あります	学校図書館に あります	学校図書館に あります

小さいころからずっと一緒だった、大切だったぼくのうさぎ…
 酒井駒子さんの絵は、何度見ても心をゆさぶられます。
 ぜひ読んでください。

人を助けるために自分の顔を食べてもらおう、これぞヒーロー！！
 尊敬しています。

ちょっとびっくりしてしまうような題名ですが、私たちが知っている生き物の、思わずつっこみたくなるような不思議な一面を楽しく知ることができます。一生けん命な生き物たちのことが愛くるしく思えてきます…♡
 進化ってすごい！

お友だちを信じることの大切さを教えてくれたシリーズです。

トピックス ～長宗我部元親（ちょうそかべもとちか）～

長宗我部元親は、戦国時代から安土桃山時代にかけての土佐国（現在の高知県）の戦国大名です。非常に珍しい名字ですが、祖先が土佐国に移り住んだ際に居住した場所が長岡郡宗我部郷であったため、長岡の「長」と「宗我部」をとって長宗我部氏と称したと伝わっています。子どものころは長身ですが色白でおとなしく、人に会っても挨拶も返事もせずにぼんやりしていたため、「姫若子（ひめわこ）」と揶揄されており、父の国親は跡継ぎとして悩んでいたようです。しかし、初陣の長浜の戦いの際に大活躍をし、一躍、「鬼若子（おにわこ）」と賞賛されます。22歳のときに父が急死し家督を継ぐと、一領真足という半農半兵の仕組みを有効的に使い勢力を拡大していきます。1575年に有力氏族である一条氏を四万十川の戦いでやぶり土佐国を手中に収め、1585年にはついに、ほぼ四国全土の統一を成し遂げます。しかし、全国を平定中の豊臣秀吉が四国に進攻してくると、抵抗はしたものの結局は降伏することとなり、四国他国は全てめし上げられ土佐一国のみ所領として認められます。その後の元親は秀吉の九州征伐への参加などが今日に伝わりますが、歴史的にあまり大きな活躍はしていません。元親の死後に長宗我部家の家督を継いだ子の盛親は、関ヶ原の戦いで西軍に属し、敗戦後、領国を没収されます。浪人となった盛親は、後に大坂の陣で豊臣側として参戦しますが戦いに敗れ、亡くなります。これにより、長宗我部氏は完全に滅亡します。

今月のおすすめの本

「どうしよう？」

SNSのトラブル」

尾木直樹 監修

「月の満ちかけ絵本」

大枝史郎 文

「飼育員さんおしえて！」

ゾウのひみつ」

池田菜津美 文

「SNSってなんだろう?」「LINEできなくて仲間外れにされそう?」「友だちのFacebookに、私と写っている写真をアップされてしまったら」など、身近に起こりそうなトラブルについて分かりやすく書かれています。LINEをする人もしない人も必見です。

「月の満ちかけはどうしておこるの?」「日食や月食はどうしておこるの?」「なぜ新月は見えないの?」そんな疑問が分かってしまう絵本です。巻末には月の満ちかけ表がついているので、2021年までの満月がわかってしまいます!!

動物園のにんきもの、ゾウのひみつがわかってしまう本です。しかも、この本に出てくるのはズーラシアのゾウなんです!!ゾウの鼻のひみつや、水あそびが好きな理由、そしてゾウのトレーニングなど見どころ満載!

編集後記

先日、エッセイが5年生の国語の教科書にも掲載されている下村健一さんの講演を拝聴してきました。講演のタイトルは「情報に踊らされないための4つのギモン」でした（詳しくは裏面に掲載していますので、よかったら読んでみてください）。現代は、テレビをはじめとして、さまざまなメディアから非常にたくさんの情報が発信されていますが、それらをどのように受け止め、どのように見極めるかは、とても大切なことだと思います。その能力を鍛える手段のひとつが読書だと思います。読書を通じて培われた想像力は、物事をいろいろな見方で考えることにも役立っていきます。自分が受け取った情報に、こうしたいろいろな見方、考え方を展開してみることで、受け取った情報を無条件に信じることなく、そのよしあしを判断しながら正しく活用することができる力が身に付くものと思います。みなさんの情報活用能力を高める目的でも、ぜひ学校図書館を使ってみて下さい。

学校司書 近江